しが学校支援メニュ-

5. 自然・環境

20101







「水はどこから来る? 使った水はどこへ行く?」

(1) ねらい

普段使っている水がどのようにして出来て、使った水はどうなるのか、水の 循環について考えてもらいます。水源かん養林(水源林)の役割や、浄水場 で水道水ができる仕組み、使った水をきれいにする下水処理場の仕組みや その必要性・重要性などについて学ぶことで、水資源の循環について理解 し、環境保全に主体的に取り組む意識と態度を育てます。



(2) 対象 (〇の下の数字は対象学年)

幼	小	中	高	般
	O4-6			

(3) 支援メニュー提供者

メタウォーター株式会社

(4)形態

(5) 関連教科等 *()内は関連性の強い単元

(6) 土曜授業

出前授業/オンライン授業

社会科(小4:くらしと水)、総合的な学習

応相談

(7) 支援メニュー内容

座学と体験(ペットボトルで作った砂ろ過器と膜ろ過の実験器で、泥水をろ過してきれいな水にする実験など)の双方 で、水の循環について分かりやすく学べる講座です。

①導入

パワーポイントにより、飲み水ができるまでの仕組み(浄水場)や、使った水をきれいにする仕組み(下水処理場)など水 循環の話を聞く。あわせて、水と森林の関係についての話を聞く。

②発展

- ・ペットボトルを使った砂ろ過器を作る方法の動画を見て、その作り方を学習する。
- ・動画で見た砂ろ過器を自分で作り、実際に泥水をろ過させ、水がきれいになるのを体験する。
- ・また、セラミック膜を使用したろ過実験器でも、実際に泥水をろ過する様子を観察する。水がきれいになる様子を見 て、2種類のろ過方法について学習し、理解を深める。

③まとめ

- ・学習して気付いた事(感想)や印象に残った事についてグループごとに話し合いをする。
- ・出てきた意見をまとめてグループごとに発表する。
- ※時間の都合等により、まとめはアンケートへの回答にする場合がある。

(8) 支援メニュー関連ホームページ

(9)費用

https://www.metawater.co.jp/csr/contribution/education/

謝金	不要
旅費	不要

(10) その他

詳細は、上記自社のHPをご覧ください。

※オンライン授業による対応も可能です。ご依頼の際にその旨をお伝えください。

申し込み この支援メニューは、メニュー提供者のホームページまたは電話・FAX 等により直接申し込む ことができます。しが学校支援センターを通じて申し込むことも可能です。

相談はしが学校支援センターへ 電話:077-528-4654 e-mail:ma0601@pref.shiga.lg.jp